

732. 開集合 / Capacité intérieure = 就于

井上正雄 (阪大)

M.M. Keldyich et Laurentieff „ Sur le

problème de Dirichlet, C. R. Paris, 204
 (1937) = 於テ 3 次元内 = 於ケル 有界閉集合 / *Capacité*
intérieure ヲ次ノ如ク定義シタ:

E 有界閉集合トシ, $\{E_n\}$ E = 含マレ且ツ E =
 収斂スル有限個ノ互ニ重リ合ハス解析曲面 S_n = テ曲レキ
 閉集合系列トスル。シカルトキ $E_n + S_n$ / *Capacité*
 C_n トスルトキ $\lim_{n \rightarrow \infty} C_n$ ヲ以テ E / *capacité in-*
terieure ト定義スル, 但シ $C_n = E_n + S_n$ / *Capacité*
 ハ *Wiener* ノ定義 = ヲルモ、トスル ($E_n + S_n$ ハ閉集
 合カカラ推ノ定義 = ヲツテモ同シカガ)。

コノ談話ヲ注意シタイ、ハ、コノ *capacité intérieure*
 ガ *Frostman* x *de la Vallée Poussin* ノ意味、
capacité ト同シモ、デアルト云フコトデアル (判ルキッ
 タコトカモ知レナイガ)。

前談話 119 (164 号), p. 393 = 注意シタ通り *Frostman*
 x *de la Vallée Poussin* / 意味 = 於ケル E / *capacité*
 $C(E)$ ハ E = 含マレル閉集合 / *capacité* / *bor. sup.*
 デアル。

依ツテ上ノコトヲ示スニハ、 E = 含マレル任意ノ閉集合
 F ハ n ヲ充分大キクトレバ $E_n + S_n$ = 含マレルコトサヘ
 示セバ充分デアアル。

サテ E ハ閉集合デアルカラ、之ヲ高々可附番個ノ
 連結開領域ノ和集合トシテ表スコトカ出来ル:

$$E = \sum_{i=1}^{\infty} O_i$$

今 F が各 $O_i =$ 含まれる点列 $\{a_i\}$ を含んでいないとせよ。
 しかるに F の閉集合であるから $a_i \rightarrow a$ となる a は勿論
 $F =$ 含まれる, 従って $E =$ 含まれる。一方, コノ a は $E =$ 含
 まれることの出発点。何者, a が若し $E =$ 含まれる, 即ち
 例へば $a \in O_k$ とすれば, 充分先, a_n は勿論すべて, コノ
 $O_k =$ 含まれることにはならない筈である。之れは明らか矛盾である。

依つて、結局任意の $F =$ 對して常に有限個の $\{O_i\}$ を
 探せば $\sum_{i=1}^N O_i \supset F$ となることが出る。従つて n を充
 分大きくすれば

$$E_n + S_n \supset F$$

となるわけである。

以上が M Keldyeh, Laurentieff による *capacités
 intérieure* の Frostman, de la Vallée Poussin
 の意味 = 於ける *Capacité* と何等変りもないことが知れ
 ぬ。